

—GME(肉芽腫性髄膜脳脊髄炎)から奇跡的に回復したフレンドブルドッグルーちゃん—

突然、歩き方がおかしくなり、転ぶことも多くなりました。

慌てて動物病院へ連れて行き、フレンドブルドッグ特有の脊椎の異常で外科治療もできず、いつか歩けなくなり、痛みを薬で抑えることくらいしかできないという診断でした…。

なにか治療法がないかとペットに関する治療法など、いろいろ調べていく中吉井気功院を見つけ、すぐに電話で相談し、遠隔で気を送ってもらいました。

その後、セカンドオピニオンで別の動物病院で検査してもらったところ神経を圧迫している脳腫瘍か脳炎の可能性があると診断されました。

麻酔やCTを撮る際の造影剤の危険性など、避けたかったのですがCTをとっても原因はわからず、MRIまでとることになりました。

検査の結果GME(肉芽腫性髄膜脳脊髄炎)ということがわかり、薬の処方様子を見るしかないという絶望的な状態でした。

遠隔による気功を、1日に5回から7回とお願ひしているうちに、ある日突然まったく食欲がなかった状態から食事をするようになり、以前のように歩けるようにな状態にまで、回復してくれたことに驚いています。